

## 2023年度 長期・中期研修報告書

所属 文学部 職名 教諭氏名 小野尚美

## &lt;研修概要&gt;

国内研修及びトロント大学での研修中には、以下のような研究を行った。Learning by Storytelling (LBS) 指導法開発に関しては、2022年から科学研究助成金（基盤研究B）を得て研究していることから、2023年に計画していた通りに研究を実施し、2023年度も公立小学校3校と私立小学校2校での研究授業を行い、データ分析及びその一部を国内及び国際学会で口頭発表を行った。7月には日本児童英語教育学会にて、公立小学校3校でのLBS指導法の実践とその効果についての口頭発表を行い（Zoomによる発表）、8月には韓国のDaejeonで開催されたAsia TEFLで論文発表（対面による発表）を行った。さらに研究結果や指導のための教材を多くの英語教員と共有する目的で「LBS研究会 “Learning by Storytelling” 指導法～絵本から始まる英語学習～」を7月に開設し、発信している。カナダでは、データ分析を行い、日本児童英語学会に論文を投稿した。また、LBS指導法の理論と実践についての論文を成蹊大学文学部紀要に投稿し、2024年3月に出版することができた。個人研究の「テキスト要因に基づく英文読解過程についての考察」については、100人の被験者のデータを分析し、著書作成のための準備を行うことができた。

トロント大学には資料が豊富で、研究環境がとてもよかったため、いずれの研究も順調に行うことが出来た。またスポンサーとなってくださったOntario Institute for Studies in EducationのBecky Chen教授には、バイリンガル教育についての研究についていろいろ教えていただくことがあり、充実した研究生活を送ることが出来た。